

本選表彰

●大賞………(1名)トロフィー、賞状と記念品

各部門の最優秀賞者のうちから選定し成績が特別に優れた人に与える。
但し、該当者がないこともある。

●知事賞(特別賞)…(1~2名)賞状および知事杯、記念品

声楽・弦楽・管楽の3部門の最優秀賞者のうちから1名選定する。
ピアノ部門から1名選定する。但し、該当者がないこともある。

●最優秀賞………(各部門ごとに1名)賞状および楯、記念品

各部門ごとに特に優れた人に与える。但し、該当者が大賞、知事賞受賞の際はその部門の補充はない。

●優秀賞………(各クラスごとに1~3名)賞状および楯、記念品

各クラスごとに特に優れた人に与える。但し、該当者がないこともある。
該当者が最優秀賞の際はそのクラスの補充はない。

●第四北越銀行賞(奨励賞)…(1名)賞状および楯、記念品

本選会出場者のうちから審査委員長が選定する。入賞者は除く。該当者がないこともある。

●本選会出場者………(上記の入賞者を除く予選通過者)賞状、記念品

※各部門最高位受賞者は「受賞者コンサート」に出演していただきます。

本選会・特別演奏(19時ごろを予定)



ヴァイオリン

小杉芳之

Yoshiyuki Kosugi

プロフィール

Profile

曲目

K.シマノフスキイ作曲
ノクターンとタランテラ op.28
T.ヴィタリー作曲 シャコンヌ

柏崎市出身。幼少期には父と鈴木メソードの吉川豪一氏にヴァイオリンの手ほどきを受ける。第26回新潟県音楽コンクール弦楽部門優秀賞。1997年東京藝術大学卒業。第5回日本クラシック音楽コンクール全国大会最高位。第8回日本モーツアルト音楽コンクール第3位。霧島国際音楽祭にて音楽祭奨励賞を複数回受賞。2019年には柏崎フィルハーモニー管弦楽団とチャイコフスキイの協奏曲を共演。これまでに岩谷悠子、澤和樹、瀬戸瑞子、藤原浜雄の各氏に師事。現在、読売日本交響楽団のヴァイオリニスト。2023年より新潟シンフォニエッタTOKIのメンバーとしても活動している。

第61回新潟県音楽コンクール 受賞者コンサート

■とき／11月8日(日)午後2時30分開演(予定) ■ところ／だいしほくえつホール(新潟市中央区)

■出演者／ピアノ、声楽、弦楽、管楽の4部門高位受賞者

■前売入場料／1,000円(当日1,500円)

主催／第四北越銀行、新潟日報社、BSN新潟放送



第四北越銀行は
地域の文化・芸術の
持続的な発展を応援しています
だいしほくえつホール

〒951-8066 新潟市中央区東堀前通七番町 1071 番地 1
(第四北越銀行 本店内)
TEL (025) 229-8111
<https://www.dhbk.co.jp/>

第四北越銀行



2026年 第61回

新潟県音楽コンクール

〈要項〉

あなたのチャレンジ、お待ちしています。

予選会日程

期日	会場	部門
6月13日(土)	長岡リリックホール TEL (0258)29-7711	【ピアノ部門】独奏(中学生、一般)、連弾(各クラス) 【弦楽部門】独奏の各クラス
6月14日(日)	長岡リリックホール TEL (0258)29-7711	【ピアノ部門】独奏(小学生1・2年、3・4年、5・6年、高校生)
6月20日(土)	長岡リリックホール TEL (0258)29-7711	【声楽部門】ジュニア・一般 【管楽部門】ジュニア・一般

参加料

予選 10,000円 ピアノ部門連弾1組14,000円

本選 10,000円 ピアノ部門連弾1組14,000円(出場者のみ)

※参加料は郵便振込用紙でお振り込みください。

※参加を取り消された場合も、参加料の返金はいたしません。

新潟日報ニュースサイトの「主催イベント」ページからお申し込みください。

※参加は、1人1部門に限ります。ただし、ピアノ部門のみ独奏と連弾ともに参加できます。

① 入力
(5月8日まで) → ② 受付番号 受け取り
(3~4日中にお送りいたします) → ③ ・写真を送付
・郵便振込用紙で参加料お支払い → ④ 完了

※参加申込書の郵送をご希望の方は、下記事務局までご請求ください。

※ウェブサイトでの入力締め切り、郵送の申込受付必着日はいずれも5月8日。

申し込み

5月8日(金)

その他

◇審査順序は予選会、本選会とも主催者で決定の上お知らせします。

◇予選会、本選会は一般に公開いたします(有料)。

※会場内での録音・撮影は禁止します。

◇本コンクールで使用するピアノはスタインウェイです。(ピッチ442)

◇予選通過者は新潟日報紙面やニュースサイト(web)でお知らせします。

◇個人情報について お預かりした個人情報は、本コンクールおよび受賞者コンサートの案内・運営の目的にのみ使用します。

ニュースサイトは
こちらから



問い合わせ先

新潟日報社 ふれあい事業部

新潟市中央区万代3-1-1

TEL (025) 385-7470(土日祝除く午前10時から午後5時まで)

Mail : oncon@niigata-nippo.co.jp

BSN新潟放送 エリアプロデュース部

新潟市中央区川岸町3-18

BSNイベントダイヤル (025) 247-0900

(土日祝除く午前9時30分から午後5時30分まで)

主催／新潟県、新潟市、長岡市、新潟日報社、BSN新潟放送

後援／新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、上越市 協賛／第四北越銀行

新潟県音楽コンクール役員

●会長 新潟日報社代表取締役社長 佐藤 明
●副会長 新潟放送代表取締役社長 島田 好久
新潟日報社取締役 石垣 裕
新潟県観光文化スポーツ部長 関根 慶一
新潟市文化スポーツ部長 高田 章子
長岡市市民協働推進部長 小池 隆宏

●顧問 須貝 和氣三 梶上 定
●参与 石本 陽子 後藤 丹子 松浦 良治
伊奈るり子 藤淳子 松岡 裕樹
内宮弘子 又木子 丸山 たい子
宇野哲之 鈴和子 山岸 秀夫
遠藤吉比古 竹内公一 山田 峰彦
小川恒子 土田力彦 田坂 康彦
奥村和雄 平野俊介 川豪 文彦
河本隆吉 廣野介子 野芳 一子
後藤宏 井晶 原尚

(敬称略・五十音順)

部門実行委員

●ピアノ部門

作曲家 上越教育大学教授 阿部 亮太郎
音楽教育家 石井朋子
音楽教育家 金子陽子
長岡音楽指導者の会 長岡音楽教育家
音楽教育家 小出香弥
長岡音楽指導者の会 作曲家 清水研作
音楽教育家 相馬上太子
音楽教育家 高木明子
音楽教育家 高橋雅代

新潟大学教授 田中幸治
音楽教育家 山田美子
音楽教育家 五十嵐郊味
声楽家 上野正人
声楽家 押見朋子
声楽家 北住順子
声楽家 鈴木規子
声楽家 鈴木愛美
新潟大学准教授 野口雅史

●弦楽部門

音楽教育家 佐々木友子
音楽教育家 渋谷陽子
音楽教育家 牧田由美
声楽家 上野正人
声楽家 押見朋子
声楽家 北住順子
声楽家 鈴木規子
声楽家 鈴木愛美
新潟大学准教授 野口雅史

●管楽部門

音楽教育家 田村亮太
声楽家 新潟大学非常勤講師
声楽家 国立音楽大学講師
声楽家 新潟青陵大学非常勤講師
音楽教育家 上越教育大学准教授
音楽教育家 長谷川正規
音楽教育家 丸山瑞生
音楽教育家 宮野大輔

予選会

※申し込み後、課題曲、自由曲ともに変更は認められません。

■ピアノ部門

〈独奏〉(課題曲で審査 各クラスの課題曲はすべて演奏のこと)

〔注意事項〕 1. 課題曲を暗譜で演奏のこと。 2. クリ返しはしない。 1. も同様に省略。 3. 各クラスとも版は問わない。

- | | |
|----------------------|--|
| 〔小学生1・2年〕 バルトーグ 作曲 | 「子供のために1」より
第1曲 ハ長調 あそんでいる子供達、第3曲 イ短調 |
| 〔小学生3・4年〕 クーラウ 作曲 | ソナチネ ハ長調 Op.55 No.3 第1楽章 |
| 〔小学生5・6年〕 ベートーヴェン 作曲 | 選帝侯ソナタ 第1番 変ホ長調 WoO 47 第1楽章 |
| 〔中学生〕 ヘンデル 作曲 | 組曲第5番 ホ長調 HWV 430より エアと変奏(調子のよい鍛冶屋) |
| 〔高校生〕 バッハ 作曲 | パルティータ 第2番 ハ短調 BWV 826より
第5曲 Rondeaux、第6曲 Capriccio |
| 〔一般〕 ベートーヴェン 作曲 | ソナタ 第26番 変ホ長調 Op.81a 「告別」 第1楽章 (150小節1音目まで) |

〈連弾〉(自由曲で審査)

〔注意事項〕 1. 暗譜で演奏のこと。 2. どのクラスとの組み合わせも可能。上のクラスの演奏時間とする。 3. 出版された曲に限る。

- 〔小学生〕 3分以内 〔中学生〕 3分以内 〔高校生〕 5分以内 〔一般〕 5分以内

※演奏時間オーバーはカットします。事務局で時間を計測し知らせるので、演奏を中止すること。

■声楽部門 (課題曲と自由曲で審査)

※下記の課題曲(ジュニアは4曲の中から1曲を、一般は6曲の中から1曲を選択)と8分以内の自由曲(時間内であれば複数曲も可)で審査する。いずれの曲も暗譜で、外国曲については原語の歌詞で歌うこと。オペラアリア及びオラトリオアリア以外は移調も可とする。自由曲については原曲を損なわぬ程度にカットしても良い。各自伴奏者や譜めくりを用意すること。
ジュニアはピアノのふたを半開で固定とする。ジュニアは高校生以下。

課題曲 [ジュニア]

- | | |
|--|---|
| 〔日本歌曲〕 林古溪 作詞／成田為三 作曲
江間章子 作詞／中田喜直 作曲 | 浜辺の歌
夏の思い出 |
| 〔イタリア歌曲〕 A.カルダーラ 作曲
G.パイジエッロ 作曲 | Sebben crudele (たとえつれなくとも)
Nel cor più non mi sento (もはや私の心には感じない) |

〔一般〕
 〈日本歌曲〉 石川啄木 作詞／越谷達之助 作曲
北原白秋 作詞／山田耕作 作曲
S.ドナウディ 作曲
L.マンチャ 作曲
F.シューベルト 作曲
R.シューマン 作曲

初恋
鐘が鳴ります
O del mio amato ben (ああ愛する人の)
Star vicino (側にいることは)
An die Musik (音楽に寄せて)
Die Lotosblume (はすの花)

■弦楽部門

〈ヴァイオリン〉

- 〔小学生1・2・3年〕 6分以内の自由曲
〔小学生4・5・6年〕 C.ダンクラ 作曲 パチーニの主題によるエア・バリエ Op.89, No.1
※繰り返しは無し

- 〔中学生〕 J.S.バッハ 作曲 無伴奏パルティータ 第3番 ホ長調 BWV1006より 任意の曲
※8分以内で繰り返しは無し、複数曲も可(カットは無し)

〔一般〕 10分以内の自由曲

〈ヴィオラ、チェロ、コントラバス〉(自由曲で審査)

- 〔小学生〕 6分以内 〔中学生〕 8分以内 〔一般〕 10分以内

※暗譜で演奏のこと。
※演奏時間オーバーはカットします。事務局で時間を計測し知らせるので、演奏を中止すること。
※無伴奏以外の曲を演奏する場合は、各自伴奏者や譜めくりを用意すること。

■管楽部門 (自由曲で審査)

〔ジュニア〕 〔一般〕 5分以内

●基本的にオーケストラまたは吹奏楽で使用する管楽器。該当しない楽器の応募については問い合わせのこと。
※演奏時間オーバーはカットします。事務局で時間を計測し知らせるので、演奏を中止すること。
※無伴奏以外の曲を演奏する場合は、各自伴奏者や譜めくりを用意すること。

〔予選では楽譜を使用できる。〕

※ジュニアは高校生以下。

本選会

※曲目の変更は6月30日(火)必着で、メール・FAXで受け付けます。以後の変更はできません。

■とき／8月23日(日) 午前10時30分 審査開始

■ところ／新潟市民芸術文化会館 TEL (025) 224-5622

■前売入場料 一般：1,800円 (当日2,300円) / 高校生以下：500円 (当日800円)
※全席自由・6月13日発売予定。

●審査委員長 指揮者 新通英洋
大阪音楽大学特任教授

●審査員 各部門の実行委員

■ピアノ部門 (自由曲で審査) ※暗譜のこと

独奏・連弾とも自由曲のクラス別楽曲時間は次の通り。小学生1・2年は5分以内、小学生3・4年は6分以内、小学生5・6年は7分以内、中学生は8分以内、高校生は10分以内、一般は12分以内の楽曲のこと。予選の曲とは別の曲とする。版は問わない。

一部省略は不可。但し、ソナタの楽章、組曲の構成曲、変奏曲の抜粋は可。
ピアノ部門の足台は参加者が持参。設定・調整は同伴者もしくは各自で行うこと。

■声楽部門 (自由曲で審査) ※暗譜のこと

ジュニア・一般とも4分以上8分以内の楽曲のこと。時間内であれば複数曲も可。
予選の課題曲はいずれも使用不可。

■弦楽部門 (自由曲で審査) ※暗譜のこと

小中学生は10分以内、一般は12分以内の楽曲のこと。

■管楽部門 (自由曲で審査) ※暗譜のこと

ジュニア・一般とも10分以内の楽曲のこと。

※声楽・弦楽・管楽部門の伴奏者や譜めくりについては、参加者で用意のこと。

※各部門とも制限時間オーバーは減点の対象とする。また、極端に短い楽曲は、避ける方が望ましい。